

畜産みやぎ

題字
宮城県知事 山本 壮一郎

発行所
仙台市上杉一丁目2番16号
宮城県畜産会
電話 (62-9180)

編集発行人 百井 英一
定価 1部60円

印刷所 K K 東北プリント



好天続きで刈取り進む(宮城県畜産試験場)

も く じ

- 畜産総合対策の概要について…… 2
- 日米貿易摩擦に関する記事の紹介…… 3
- 第1回和牛産肉能力間接検定結果について(2)…… 7
 - 飼料用稲の飼料価値と生産性に及ぼす効果
 - 添加物を異にした稲ホールクロップ
- サイレーズの発酵品質…… 8
- 畜産物市況の展望…… 9
- 協業で成果をあげている大泉養豚組合……10
- 随 想……11
- 第4回全国和牛能力共進会・宮城県出品牛決まる……12
- 宮城県牛乳普及協会からのお知らせ……12

畜産総合対策の概要について

宮城県畜産課

今年から実施される畜産総合対策について、背景、進め方、メリット等について概要をお知らせ致します。

1. 畜産総合対策の背景とねらい

〔背景〕

1) 畜産の急成長

畜産は経営規模拡大を伴いながら、急速な量的拡大を遂げ、国民の食生活の向上、多様化に大きく関与し、農家の所得確保に重要な役割を果たしてきました。

2) 畜産物需給基調の変化

経済の安定成長への移行や人間に必要な栄養は、既に満足すべき水準に達している、高令者社会への進行により、今までのような畜産物の需給は、急激な成長が望めなくなった。

3) 地域農業の再編成、農業構造の改善

水田利用再編成等により、土地利用型畜産を安定的に発展させる基盤をつくる必要がある。

4) 畜産総合対策の方向

量的拡大に主眼をおいてきた畜産事業を、生産性の向上等経営体質の強化、畜産物の需給動向への的確な対応、地域農業の特性並びに農業者等の自主性及び創意工夫を生かし、整合性のとれた畜産施策を展開する必要があります。

〔ねらい〕

畜産施策を一本化、一体化することにより生産から流通、消費にいたるまで総合的、有機的に推進する。具体的には、地域の草資源、家畜の生産導入、家畜々産施設、ふん尿処理をバランスのとれた畜産の構造へ誘導するものです。

2. 全体像

背景で述べたように、生産性の向上等経営体質の強化と畜産物需給動向への的確な対応に重点を置いて、各種補助事業を地域の特性に合わせ、総合的、有機的に実施するものです。又畜産総合対策は、5本の柱から構成されそれぞれ有機的に結びついています。

1. 地域畜産総合対策事業

(市町村段階の生産対策関連各種事業)

2. 広域畜産総合対策事業

(県及び全国段階の生産、流通、消費にわたる事業)

3. 家畜改良増殖対策事業

(畜産生産の共通基盤)

4. 家畜衛生対策事業

(畜産生産の共通基盤)

5. 畜産高度生産技術実用化促進事業

(これからの畜産生産の新たな展開を図るための新技術実用化事業)

つぎに市町村等で一番関係のある地域畜産総合対策事業を少しくわしく述べますと、この事業は10(実質的には9)の事業構成からなり、家畜導入事業を除きあまり制度は変わっていません。

1. 飼料基盤整備事業

この事業は、飼料基盤を確保するため水田、飼料畑、牧草地、農道等を整備する事業です。

2. 飼料生産利用効率化事業

この事業は、酪農及び肉用牛経営における、効率的な飼料作物の生産及び利用の推進、粗飼料流通の促進、転作飼料作物の定着化を図るために必要な機械施設を整備する事業です。

3. 自給飼料生産振興対策推進事業

この事業は、耕作放棄地、放牧林地等を飼料基盤としての利用促進、転作飼料作物等の稲わら等未利用資源の流通の促進、飼料作物生産組織の育成並びに水田裏作における飼料作物の作付拡大及び高位生産利用の推進を図る事業です。

4. 肉用牛等振興施設整備事業

この事業は、肉用牛の振興又は畜産環境保全上必要な経営移転の促進整備を図る事業です。

5. 畜産環境対策事業

この事業は、家畜のふん尿を合理的かつ効率的に処理し利用を図る事業です。

6. 家畜導入事業資金供給事業

この事業は、市町村又は農協に基金を造成して、基

くみあい養豚用配合飼料

ピグB

ピグミルク

ピグC

ピグA



スーパーピグシリーズ

農協(全農)経済連

動物用薬品器材のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL ☎ 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼菰洗1

02202 (2) 2278-9

山形営業所 山形市小石川四丁目9-24

0236 (23) 9909・9900

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

02293 (4) 2018-9

金を取りくずしながら家畜導入を実施する事業です。

7. 肉用牛経営安定対策事業資金供給事業

この事業は、市町村又は農協に基金を造成して、牛代金を前払いし、農家経営の一助にする事業と、地域内の肥育素牛を肥育農家に供給する事業です。

8. 畜産経営技術改善活動推進事業

この事業は、畜産農家を組織化し、農家の創意工夫を生かした畜産経営技術の改善向上を図るための推進活動事業です。

9. 市町村畜産総合対策推進指導事業

この事業は、市町村が畜産総合対策に係る計画の作成及び地域畜産総合対策事業の総合的な推進指導を行う事業です。

3. 総合・メニュー化のメリット

1) 事業実施・効果関係

- ① 畜種別施策が弾力的かつ効率的に事業実施できる。
- ② 畜産物の需給調整効果を期すことができる。
- ③ 重点的な事業実施方式(重点型市町村の指定)により、より大きな事業効果の発現を期することができる。

2) 補助事業事務関係

- ① 課別、縦割的な補助業務のへい害を廃し、地域の特性を反映した機動的、効率的な事業ができる。
- ② 事業実施要領、補助金交付要綱を一本化にし、国、県、市町村の事業実施協議関係を共同ヒアリング等一体化して実施できる。
- ③ 補助事業の交付決定に当たっても各種事業間の補助金の調整等が行なえるようになった。
- ④ 各申請書の様式等も極力合理化をした。

以上概要を述べましたが、事業の実施及び詳しい内容については、最寄の家畜保健衛生所にご相談下さい。

(畜政係 秀島)

日米貿易摩擦に関する記事の紹介

日米貿易摩擦の焦点となっている農畜産物の自由化問題は、一部の関税引き下げと、豚肉調整品など三品目の輸入枠拡大を市場開放策第2弾に盛り込むことでひとまず決着をみ、一時休戦の状態となっているが、これで解決したわけではない。この秋には、牛肉、かんきつ類等の本格的交渉が開始されることになっている。この場合、米国はあくまでも完全自由化を求めてくることが予想されている。

この自由化問題については、国内でも経済界を中心に市場開放論が根強くあって、賛否両論が対立していることは、対外交渉をむずかしくしている面もあり、又、米国にも我が国の実情を良く理解していないことが多いと言われている。

一般、本県選出の愛知和男代議士がロサンゼルス・タイムズ紙に掲載された米国下院議員の論調に反論された記事が同代議士から送られたので、ここに御紹介したい。

又、これに関連してタイムズ東京支局の記者が、本年4月に本県の肉牛飼育実態を取材した記事も送付されてきたので併せてお知らせします。

なお、訳文の不充分な点は、御容赦願います。

宮城県畜産課



画期的な家畜ふん尿処理用
めづまりのない

多板式固液分離機

- 生ふん脱水の決定版
- 公害防止に貢献
- 省力化に威力



株式会社 **五十嵐商会**

仙台市中央三丁目5番14号

TCM 東洋運搬機



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
畜産農家の近代化に
作業の省力化に大きく貢献します。
豊富なアタッチメント。

TCM 東洋運搬機株式会社
東北ティールシーエム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35
電話 0222-95-5517・5511

ロサンゼルス・タイムズ紙に掲載された米国下院議員の論調に反論された記事

米国の貿易欠損：東京（日本）側の農政に責任はない。

1982年 3月8日 東京
自由民主党 広報委員会
副委員長
アイチ カズオ

ロサンゼルス・タイムズ編集者へ

2月8日のFred Richmond下院議員の〔東京（日本）の農政界におけるざわめき〕と題する手紙には多くの虚報が含まれている。

日本の自民党首脳は「農業地域の代表なので、かけねなしで力いっぱいがんばる」と述べた。確かに自民党は常に都会と農村で強い支持を得ている国内第一党である。

最近の総選挙（1980年6月）で、自民党の得票率は他の6党に対し、東京で43%、十大都市で30%、中都市で45%、町村では64%であった。日本の都市と農村の両方で自民党は大多数の得票を得た。事実、自民党は選挙民たる国民の異った利害を正しくバランスさせることに関しては一流である。

1982年の日本の農家助成金予算は80億ドルーRichmond氏の述べた200億ドルはまちがいである。どの民主主義国家でも農政は競争をバランスさせることを含んでいる。しかし、国内農業生産保護を含んだ国家的防護ということも正当である。

日本国民の多くは、高度に海外食料に依存していることを案じており、農業自給の確立が必要と認めている。（「世界の重要農業地帯」である米国でさえ、牛肉と他の10品目の農産物の輸入を禁止し、農家価格の変動を規制し助けている。）

適度の農家（業）助成金にもかかわらず、日本は全食料の1/2を輸入し、そのほとんどが米国からのもの

である。日本は、1981年に70億ドル分も輸入しており、米国にとって最良かつ最も確かな得意先である。我々の食料のうち米国産の占める率は、大豆95%、トウモロコシ90%、サトウトウモロコシ91%、小麦57%である。

Richmond氏は、「〔米国の〕対日貿易問題と日本の国内の需要は、日本が食料をより多く輸入することで解決する」と述べている。日本の残っている農業輸入割当てをなくすことにより（特に牛肉とかんきつ類）米国からの輸入は（わずが）約10億ドル増加するであろう—このことは、昨年の貿易不均衡を改善するにはほとんど不十分である。しかし、そのことは日本の農民を脱落させるには十分すぎる程である。

米国産業の生産性と貿易競争力の遅れや円に対してのドルの過大評価（基本的には米国の高金利に原因する）や他の要因などの我々二国間の経済構造の違いのため、我々双方の貿易不均衡の簡単な解決は見あたらない。しかし、日本の対米輸出を禁止せずに米国の特に工業製品の輸出の流れを広げることで平衡に近づけようとするのは解決に結びつくであろう。

日本は、輸入手続きの簡素化や他の方法により、このことに関して試みる。「我々の貿易関係を改善しようという米国の努力に対し、日本は冗談半分である」というRichmond氏の根拠のない言及は、氏の手紙の最も悲惨な要素となっている。

たゆまざる良き信念と相互の信頼は、日米のパートナーシップを作りあげるであろう。

東京（日本国政府）の農業政策の波紋

フレッド・リッチモンド
ワシントン 1982. 2. 3

（下院ニューヨーク第14区選出議員
下院農委の一員

論説委員 殿：

貴殿の2月3日の社説「より肥えている日本がより信頼できる日本である。」は、重大な問題を提起しましたが、日本との貿易関係における現実の問題、すな

牧場用柵には
強く美しくスマートな

東伸製鋼牧柵を！

製造元	東伸製鋼株 仙台営業所 仙台市一番町二丁目7-5	TEL 0277053
販売元	塚本商事機械(株)東北出張所 仙台市花京院二丁目1	TEL 627771
代理店	本山振興株式会社 仙台市昭和町6番10号	TEL 046221

糞尿処理メーカーの糞尿専用

ヒドロポンズ

マイティシリーズ
スラリーポンプ
チョッパーポンプ
ノンクローポンプ
ヒドロススリン



65B型

ヒドロポンズ 発売元



株式会社 **東北加藤**

〒983 宮城県泉市南光台二丁目22番15号
TEL.0222-74-0781 (代表)

わち、日本の農業政策に言及されておられません。これはまた、日本が住宅や道路、その他の市民的快適さへの要求を満足させることができない主要な理由でもあります。

日本の財政赤字は650億ドルであり、歳出の25%、GNPの5%に等しい。アメリカの財政赤字は、歳出の9%であり、GNPの2%を下回っている。

日本の予算科目の最大のもののひとつは、農家に対する補助金であり、概算によると、1年に200億ドルにのぼる。日本の農家は、はなはだしく非効率的である。彼らの農地は小さく平均2.9エーカー(約1.17ha)である。ちなみに、アメリカでは450エーカー(約183.1ha)である。彼らは米のような主穀を栽培しているが、小規模の上では競争的に伸長することができない。

しかしながら、これらの農家は日本の政権を担当する自民党にとって欠くことができない存在である。第2次大戦終了時に日本の人口の70%は地方にいた。しかし、現在は30%以下にすぎないにもかかわらず、選挙区の改正は35年にわたり行なわれていない。自民党は、地方が3対1の比で過大に代表することにより統治の委任なしに権力にしがみついている。それらの莫大な補助金が日本の農家の投票における忠誠心を保証している。

政治的に、自民党は補助金を打ちきることができないし、予算の均衡をくずして、その他の補助金を増加することができない。同様に、防衛費を増加することができないが、それは日本の双務の関係において仲たがいを生じている。

このことのために誰が犠牲を払うのか? アメリカである。なぜならば、日本はアメリカの安い産物の輸入を制限しているからである。日本の消費者もそうである。なぜならば、補助金が食物を大変高いものにしてからである。彼らは、可処分所得の22%以上を食費に費やしているが、アメリカ人は16%以下にすぎない。

日本とアメリカの貿易問題、そして日本国内の要求は、日本がアメリカの食糧、特に加工食品である牛肉

冷凍ジュース、小麦粉、米などをもっと輸入するならば解決されよう。アメリカは、これらの食糧を日本産のもの1/5の価格で供給できる。

日本はこのことをよく知っている。しかし、彼らはまた新しい政策が30年後に自民党の勢力の低下をもたらすことも知っている。

日本が99品目の貿易制限品目のうちの67品目の自由化に最近同意したにもかかわらず、逃げ道が求められていたということは重要なことである。すなわちそのリストには農業品目が無視されているのである。67品目の譲歩は、アメリカと日本との貿易赤字180億ドルを補填するには何の現実的効果はない。さらに、日本はアメリカのこれらの問題を修正しようとするいつわりのない試みを一笑に付した。

私は「より肥えている」日本がベターだと思う。しかし現実には、その肥えている部分の大半は、まだ非効率的な農家と政権担当政党のために貯えられているのである。

昭和57年4月19日ロサンゼルス・タイムス東京支局の記者が来県し、河北町の肉牛経営農家の実態を取材し、翌日、日米貿易摩擦に伴う諸問題について、県、農協中央会、経済連、流通界の代表者からの意見聴取した内容が下記のとおりアメリカの新聞に掲載された。

牛肉自由化をめぐる肉牛農家との対話と日本の肉牛事情

(Quota Vital - Japan Cattlemen)

1982. 4月

by サム・ジェイムソン、タイムスの記者

宮城県河北町(日本)で、昨年、仙台牛枝肉共進会においてチャンピオン賞を獲得した佐藤ヨシハル(44才)は、18才になる長男が親父が賞をもらったことで大いに意気があがっていると語った。

「父が県のチャンピオンを獲得したのなら、僕は、全国チャンピオンを獲得すると長男は言っている」と佐藤ヨシハルは言うのである。

システム農業をクリエイトする

STAR

タフで働きものの

Mr. 3000 牧草梱包

Mr. 2000 稲わら梱包



THB 2000

スター農機株式会社

仙台営業所 983 仙台市福田町2丁目4-20 佐正ビル内

0222-58-7301

畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

小田島商事株式会社

本社 岩手県花巻市二枚橋第一地割296-5

TEL 0198-264151(代)

古川営業所 宮城県古川市稲葉字大江向179-1

TEL 02292-38888(代)

花巻営業所 水沢営業所 青森営業所

盛岡営業所 大館営業所 八戸営業所

大船渡営業所 横手営業所 山形営業所

しかし、佐藤が息子にそれを勧めめるかどうかははっきり決めていない。

「私は、息子が高校(畜産を学んでいる)を卒業する来年の春までには、息子に私の後を継がせるかどうか決めなければならない」と佐藤は語った。

この県の牛を飼育する農民は20,200人(全県の農民の18%を構成している)であるが、佐藤と同様に日本が牛肉の輸入割当てを廃止するように自由化を要求しているアメリカ合衆国の圧力を大変心配しているのである。

「牛肉の輸入自由化を言うことは、私に死ねということの意味する」とも語っている。

昨年4月、宮城県農協中央会は、牛肉を含む農産物輸入の自由化に反対するため、全国的なキャンペーン基金1,250万ドルの一部として、県内から142,000ドルを全員で調達することを可決決定した。

牛肉の輸入割当てを廃止し自由化することは、肉牛の飼育を11年前に始めた佐藤のような農民に大きな影響を及ぼす事になる。彼は、最終的には100頭から110頭に牛を増やしたいと思っていたが、将来に亘って不確実性のためにプランを変更したと語った。

現在、彼は80頭の牛を保有しており、その数は、宮城県の牧場主のランクで上位1%に入る数で、牛飼いの70%は1頭か2頭の牛を持つにすぎない現況である。

今までに、佐藤が管理している入賞繁殖和牛の雄子牛売却価格が、昨年の平均価格より17%も下落した。その原因は、牛肉の供給の増加のためであり、また、一部は輸入自由化の懸念のためである。

佐藤は、現在牛を売って得ている価格が今後下落が続くなら、廃業に追い込まれるだろうとも言っている。

県都仙台の北東30マイルにあるこの町の川沿いの農場で、佐藤は、昨年30,000ドルを稼いだ。そのうちの23,000ドルが牛肉からの収入である。彼の所得の残りの部分は、米と野菜からのものである。政府の補助金は、総額1,806ドルである。

佐藤は、両親と妻と2人の息子と1人の娘の助力もあって、農業だけを営む宮城県でもわずかしかない

農民の1人である。他の農民のうち93%は、何かしかの副業を持って生活している。

しかし、彼はまた、いろいろな問題も抱えている。彼の借金は、主に素牛の購入代金などで総額132,666ドルになり、そのうち5分の1だけが長期で低利な政府貸付金であると言っている。また佐藤は、肉牛の経営だけが成功のための唯一の鍵ではない。大部分の経営主がマスターしていない、牛の高度な飼育技術が大きな違いをもたらすと語っている。

日本の消費者が好む良質の霜ふり肉を生産することは、のるかそるかの事業であると県の職員は指摘している。

よその牛の飼育者たちと同様に、宮城の農民も、土地と飼料が高いことと、牧草地が不足していることに不平を言い、輸入割当ての解除にただ何となく反対している。しかし、農民は、生産性を向上させる必要に気がついているのだと、宮城県農協中央会のクサカ・カンスケは言明している。彼は、今ECで一般に行われているレベルまで生産費を引き下げの必要があると強調する。

「それをするには、10年かかるだろう。すくなくともそれまでは、輸入割当てが、現在の水準に維持されなければならない。その後でさえ輸入自由化は、全く考慮されない。日本は、農業を保護する必要があるからだ。」

農業の保護主義についての日本の実業界からの批判に言及して、クサカは、輸入超過によって貿易問題を生み出したのは製造業者であって農民ではないと力説する。

「我々は、自動車製造業者のために勘定を払うことはできない。」と彼は言った。



※ 肉用牛の飼養に是非サイレージを
※ 信頼性の高いステンレス気密サイロ

オリオン ミニスター

OSM-10 10㎡
OSM-15 15㎡

オリオン機械株式会社

仙台営業所 仙台市六丁目 TEL 94-0691代
仙北出張所 築館町字久伝 TEL 2-9242
仙南出張所 大河原町幸町 TEL 3-3355

飼い上手 育て上手は……
みのたに……で

動物薬品・獣医器具総代理店

株式会社 美濃谷

本店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL 883121
山形店 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL 494306
仙台店 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL 494306
鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL 240963
いわき店 いわき市常磐湯本栄田3 TEL 0246440300

第1回和牛産肉能力間接 検定結果について(その2)

宮城県岩出山牧場

はじめに

第1回間接検定を本年3月終了したので、2回に分け宮城県食肉流通公社において屠殺し、全国和牛登録協会、林先生及び県畜連並びに関係各機関の協力を得、各回2日間にわたり屠体調査したので紹介する。

調査項目

1. 枝肉歩留及び枝肉規格
2. ロース芯面積及び脂肪の厚さ等

結果の概要

各種雄牛における被検定母牛の平均血液割合は、次のとおりで全般に兵庫系の血液が高く、次いで広島、岡山の順で茂重波は20%であった。

間接被検定母牛平均血液割合

種雄牛	兵庫	広島	岡山	その他
茂重波	20.0%	30.0%	35.0%	15.0%
武美福3	42.5	22.5		35.0
安美1	47.5	15.0	15.0	22.5
智茂	40.0	30.0	20.0	10.0

表1 枝肉審査成績

項目	種雄牛	茂重波			武美福3			安美1			智茂		
		%	20	50	80	20	50	80	20	50	80	20	50
外観	均称	[Bar chart showing grading distribution for uniformity]											
	肉づき	[Bar chart showing grading distribution for meatiness]											
	脂肪着仕上げ	[Bar chart showing grading distribution for fat finish]											
肉質	肉の色沢	[Bar chart showing grading distribution for meat color]											
	肉のきめとしまり	[Bar chart showing grading distribution for meat texture]											
	脂肪の色沢と質	[Bar chart showing grading distribution for fat quality]											

■ 極上 ■ 上 ■ 中 ■ 並

各牛の屠殺前平均体重は安美1が506.3kg、茂重波479.3kg、智茂471.1kg、武美福3は437.6kgであり、枝肉歩留は、茂重波が63.7%、安美1の63.6%と差はなく、智茂62.3%、武美福3は62.1%であった。

ロース芯面積は、茂重波46cm²、安美1、43cm²、智茂40cm²、武美福3は39cm²であった。

屠体における肉づきは安美1、茂重波が優れ、武美福3は肉づき、均称ともに劣った。

脂肪の色沢と質は、各牛とも非常に良く、背脂肪は、茂重波、武美福3が16mmと薄く、智茂22mm、安美24mmと厚かった。

智茂は、肉の色沢およびきめ、しまり、脂肪交雜のいづれも非常に良く、特に脂肪交雜では+4以上が55.6%もあり、また安美1は脂肪交雜に、やや難点が見られたものの、肉のきめとしまりは良かった。

屠体調査における成績概要は、表1、表2のとおりである。

まとめ

生体における増体量、飼料効率等は、安美1が優れ、次いで茂重波、智茂の順で、屠体においては智茂が非常に優れ、特に脂肪交雜が良く次いで茂重波、安美1の順で武美福3は生体および屠体共に他の牛よりも劣った。

さわやかに 健やかに

おいしさいっぱい牛乳で
今日もいきいき

森永ハイグランド牛乳

宮酪乳業株式会社

名取市飯野坂五丁目3番27号
☎(02238)4-5181

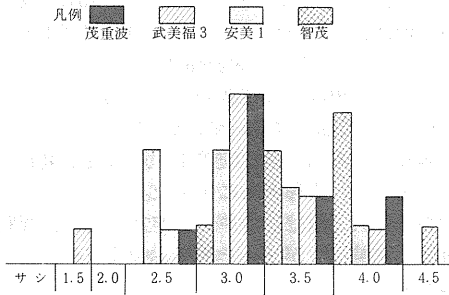
飼料は みのり

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー用配合飼料
肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

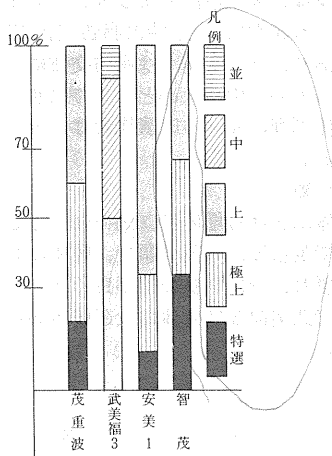
北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号
TEL石巻 0225 (95) 4171~4

表2 脂肪交雑



枝肉等級



各形質に対する重みづけ

各形質	方式	目 標	目標達成まで	
			1方式	2方式
一日増体量		1	2	1
脂 脂 交 雑		1	1	1.5
ロース芯面積		1	2	1

間接検定選抜指針を作成するため、同成績を東北大学に分析していただき、改良委員会で検討した結果、間接検定選抜基準を下記のとおり設定し、この基準に基づき、第1回検定牛はそれぞれの特色をもった、安美1、智茂、茂重波の3頭を基幹種雄牛として選抜し

た。

この調査にあたり、東北大学の先生方をはじめ県畜連および関係各位の格別の御指導と御協力に対し深く謝意を表すると共に、今後ともこの事業が円滑に推進できるよう関係者の御支援を願って止しません。

(三浦 正行)

〈 畜 試 便 り 〉

飼料用稲の飼料価値と生産性に及ぼす効果

=添加物を異にした稲ホールクロップサイレージの発酵品質=

及川 恵 寿

はじめに

稲ホールクロップサイレージの嗜好性、泌乳成績に及ぼす効果については西田が報告(本紙第75号)している。

本報は添加物を加える事により、発酵品質及び飼料価値を向上させ得るか否かについて、検討を試みたものである。

試験方法

1㎡のFRP製サイロに、古川農試で慣行の耕種法で栽培されたトヨニシキ(刈取時糊熟中期)を細断し踏圧を加えながら詰め込んだ。詰め込み量、添加物及び添加率等は第1表のとおりである。

100日間埋蔵後、開封し分析に供した。

第1表 詰込条件

区	原料稲詰込量	添加剤	添加率	詰込時水分	切断長
1	325 kg	無 添 加	-%	61.8%	13 mm
2	325	フ ス マ	5		
3	325	糖 密 吸 着 飼 料	5		
4	325	プロピオン酸ソーダ	0.7		
5	325	乳 酸 菌 製 剤	0.05		

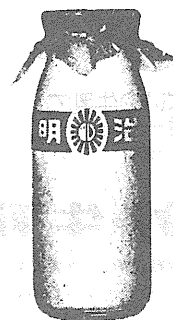
畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事
さく井工事
ポンプ工事
水処理工事

畜舎工事
設計・施工

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地
電話 (0222) 932461



いつもフレッシュ!!

明治牛乳

明治乳業

結果と考察

いずれの区にもカビ、腐敗は認められず乳牛の採食状況も良好であった。

第2表にサイレーズの発酵品質を示した。各区のサイレーズとも独特の甘酸臭を有し、良質のサイレーズと思われたが、酸生成量が少なく、フリーク法による評点は-3(無添加)~19点(フスマ添加)の範囲であった。

第2表 サイレーズの発酵品質

区	PH	有機酸組成 (FM%)				VBN/T-N (%)
		酢酸	酪酸	乳酸	総酸	
1	4.5	0.20	0.32	0.05	0.57	10.5
2	4.6	0.16	0.24	0.27	0.67	11.0
3	4.7	0.17	0.44	0.20	0.81	7.9
4	4.2	0.20	0.31	0.29	0.80	5.7
5	4.6	0.15	0.47	0.08	0.70	9.9

注. VBN:揮発性塩基態窒素(主にNH₄-N)

乳酸、総酸の量は添加物によって増加する傾向にあったがPH, VBN/T-N等は傾向が判然としなかった。乳酸生成量が少ない理由は、原料稲のWSC(水溶性炭水化物)組成の特徴(リグニン、ケイ酸が多い)によるものと思われた。

サイレーズの一般成分、可消化養分は第3表のとおりである。これ迄の報告に比し、粗蛋白質、粗脂肪が低くなったが、これは原料稲の穀実量の不足が主因と考えられる。

第3表 サイレーズの一般成分、可消化養分

区	水分	一般成分 (%DM)					可消化養分※	
		粗蛋白質	粗脂肪	NFE	粗繊維	粗灰分	DCP	TDN
1	68	2.09	2.45	52.02	28.06	15.38	1.13	53.89
2	66	3.45	2.84	53.30	25.61	14.80	1.86	54.69
3	66	2.79	2.30	51.01	27.35	16.35	1.51	53.02
4	71	2.13	2.45	53.94	27.50	13.50	1.15	54.87
5	69	2.24	2.51	50.83	28.84	15.84	1.21	53.72

注※ 可消化養分算出の消化率は日本標準飼料成分表(1980年版)に拠った。

まとめ

無添加に比し添加物の添加はやや発酵品質を向上させる効果が認められた。しかし本試験の添加率ではそ

の効果は低かった。

従って本試験及び他の報告から糊熟期の水稻をサイレーズに調製する場合、あえて添加物を必要としないものと考えられた。ただし、添加率を高める事によって発酵品質をさらに向上させ得る可能性がある事も示唆された。

稲ホールクroppサイレーズは低蛋白であるため、蛋白不足に留意し、良質乾草等との併給が望ましい。(研究第三部・草地飼料科)

畜産物市況の展望

肉豚 農水省の出荷見通しは、7月1,519千頭(前年同月比102%)8月1,495千頭(同102%)9月1,607千頭(同101%)が見込まれる。しかし輸入のベースは低くなっており前年同期比80%ぐらいで、総供給量では、若干前年を下廻るものと思われる。

需要面では卸売価格の高値感から来る末端消費の伸び悩みや、加工筋の原料手当ては秋以降になることから、相場展開としては落ちついた市況となり上物で、750円台か。

肉牛 成牛全体の出廻りを推定してみると、和牛が約10%増、乳牛では4%減となっており前年並、もしくは若干減となろう。

需要面では本格的な暑さの到来で焼き肉シーズンとなり、夏のボーナス支給による追加需要、豚価高から牛肉への代替需要が予想される。

以上のような需給状況から和牛上物2,200~2,250円中物1,850円中心、乳牛去勢中物1,300円中心か。


鶏卵 生産量が前年比3~5%増、暑さによる低調な売れ行きのため鶏卵市況は低迷を続けている。スーパーによる特売等も一段落しマヨネーズ関係の割卵需要はあるものの相場を上げるまでにはならず7月末~8月は一般に下げ傾向(230円~245円)になると思われる。

しかし強換および淘汰も進んでいることから消費力の回復する8月末~9月にかけては250円~270円と市況も回復すると思われる。

食鳥 57年1~4月の全国出荷量は前年比109%と増加傾向にあり農水省の見とおしは7月も羽数で前年比103%と依然増羽基調が予想される。

一方需要は前年比100%(全国一世帯当り)の推移となっている。市況は現在が低値と思われ暑さによる出荷羽数の減少時期に入り反発が予想され7月中旬以降正肉で680円~700円、と体290円程度までの回復か。

(宮城県経済連食肉養鶏課 桜井)

医薬品総合商社
 動物用薬品、器具機材

株式会社 山田仙寿堂
 取締役社長 山田修造
 本社/仙台市木町通1丁目5番19号
 電話/0222(63)3151(大代表)
 営業所/古川・石巻・気仙沼・盛岡・水沢・山形・米沢

協業で成果をあげている 大泉養豚組合

迫家畜保健衛生所

登米郡中田町の北端、国道346号線から約1km入った岩手県花泉町との県境附近標高約100mの台地において、養豚の部分協業として定着している農事組合法人大泉養豚組合(組合長狩野茂)の経営概況を紹介します。

1. 大泉養豚組合の歩み

昭和40年代までは米の単作と出稼ぎが当地方の主たる営農形態であったが、米プラスアルファの複合経営が強く求められてきた。そこで中田町においては農業構造改善事業が取上げられ、昭和42年5月中田町農業構造改善事業協議会が設立され、土地に依存する作目の規模拡大は難かしいため、同協議会において施設型農業のハウス園芸と養豚を選定し、第一次農業構造改善事業として43年度から3カ年計画で養豚施設を整備した。組合の設立は昭和44年6月15日に組合員12名で設立し、当初水稲部門と養豚部門の協業体として計画したが、水稲は共同作業と農機具の共同利用に止どまり、養豚部門は肥育経営の協業で始めたが、昭和49年には組合員毎に一人当たり母豚50頭の一貫経営形態に変更し、現在は5戸の組合員で(母豚約250頭、種雌豚16頭)運営している。

2. 施設の概要

(下表)

3. 組合の運営状況等

現在5戸の組合員が同規模施設を組合から借用し良い意味での競争原理を取り入れ繁殖から肥育までの一

貫生産を行なっているが、技術面での個人差があり(肉豚の販売頭数55年度で1,053頭~716頭、平均857頭)その対策としては次のように取り組んでいる。

- ①月例検討会……前月の営業成績を構成員毎に発表し検討する。
- ②経営検討会……7月、10月、1月の月例検討会に四半期毎の実績を検討する。
- ③年度の検討……複式簿記の記録から6カ月で仮決算、4月から3月末で決算、直ちに分析を行ない年度間比較や畜産会の指標との比較検討を行なう。

給料の支払いは、月間の出荷頭数×2,500円、固定給16,500円、当番勤務1時間当たり800円、宿直1,200円、賞与は年3回(8月、12月、4月)年度の利益等を考慮し総会で定め支給している。

水稲部門の協業としては、田植機、脱こく調整用の機械一式を各自が利用し利用料で運営している。休みなく排出される糞尿の処理については、本組合が推進母体となり、昭和48年10月上沼広域きゅう肥利用組合を設立し、地区内の果樹園組合、酪農組合、野菜生産組合、転作野菜組合、水稲組合計197戸の代表者と話し合い、生産された糞尿を全て堆肥にし資源の再利用を図っており、堆肥を利用する組合員は運賃を負担し、自分の車で運ぶ人は無料として提供している。

生産費節減としては、一貫経営の場合飼料費の占める割合が一番大きく(70%)昭和50年5月から飼料の自家配合を実施し、現在市販の配合飼料価格よりt当たり11,000円程度軽減している。また、一貫経営は分娩回数、産子数、育成率等の繁殖成績で左右されるのでこれの褒賞制度により意欲の向上を図っている。(分娩回数2.2回以上、育成率90%以上、母豚1頭当たり年間仕上り17頭以上の各最上位者に賞金を授与。)

(建物)

種類	数量・面積
繁殖豚舎	5棟 1,174.5 m ²
育成豚舎	5 1,684.8
肥育豚舎	5 1,684.8
分娩豚舎	3 604.8
雄豚(検定)舎	1 58.5
飼料倉庫	1 19.5
同(配合工場兼)	1 48.6
事務所	1 56.9
堆肥舎	1 225.0
糞尿乾燥発酵施設	1 184.5
車庫	1 68.0
尿乾燥施設	1 150.0
尿研修所	1 33.0
建物合計	28棟 6,090.1 m ²

(土地)

敷地(借地を含む)	34,000 m ²
採草地(休耕田借地)	25,000 m ²
土地合計	59,000 m ²

(機械)

(57.6.30現在)

種類	型式・能力	数量
トラック	2.5 t	1台
ダンプカー	2.0 t	1
バキュームカー	3,800 l	1
マニアローダー	600 kg・400 kg	2
トラクター	ファーガソン30	1
飼料配合機		2
スチームクリーナ		1
加温器		3
豚衡器		2
ヘーベラ		1
サイドレーキ		1
ハーベスタ		2
田植機		2
モミすり機		1

(構築物)

尿貯溜槽	1基
堆肥盤	3
ボイラー	1式

疾病予防としては、管理獣医師を委嘱して月2回全豚舎を見回り病豚の早期発見に努めており、豚舎の消毒は毎日動力噴霧機で実施している。

設立以来数回にわたり次のような改善をしている。

- ①肉豚舎にベルトコンベアを設置し除糞。(余剰労力を繁殖豚の管理に当てた。)
- ②分娩豚房の増設。(早い時期に母豚を分娩舎に入れ馴致させ、子豚の育成率向上を図った。)
- ③育成舎にボイラーを設置し床面給温。(子豚の離乳後の保護及び下痢予防。)
- ④強制換気装置の設置により有毒ガスの除去。

今年の目標としては、夏場の受胎率(昨年75%)向上(夏季に涼しい環境、飼料中の微量要素研究と高温に強い種豚づくり)、繁殖豚カードにより産子数の少ない母豚の淘汰、豚舎の利用率(平均90%以下)の向上、構成員間の技術差の是正向上等を図り、今年は母豚1頭当たり年間仕上り20頭以上を目標としている。

最近の成績は次のとおり。

年度	母豚	分娩回数	産子数	育成率	母豚1頭当たり年間仕上り頭数
55	234頭	2.15回	4,587頭	90.1%	18.8頭
56	244	1.94	4,339	90.5	16.6

(注、56年度分娩回数等の成績が悪いのは、母豚の60%を入れ換えたため。)

4. 協業の効果

- ①機械、施設の共同利用によるコストダウン
- ②単味飼料を共同購入し自家配合によるコストダウン
- ③母豚を揃え、肉豚の規格化を図り定時定量の出荷
- ④組合員同志の経営比較、話し合い勉強の場
- ⑤相互強力が容易である
- ⑥給料生活による計画的な生活

以上概略を紹介しましたが、あい異なる農業経営規模、家族構成、労働力、養豚の知識技術の不均衡さらに昭和44年～57年6月に至る借入資金延べ13,200万円の計画的な償還の実施等幾多の困難を克服し今日の肉豚の国際価格にも対抗し得る協業経営の定着を見ることができましたことは、組合設立以来の組合長初め組合員各位の御努力に対し敬意を表するとともに今後ますますの発展を祈念いたします。(庄司 尚)

川 柳

畜産課 山本たみ

“抱く”

子や孫のほかには抱きしめるものはない。

マンガ本抱いて大志はねむりこけ

(南方町農協 畜産課長 中川 等)



農家が安心できる農政を!!

最近の農業経営は、2年続きの冷害によりきわめて悪化している。このため所得を他に求めようとしてもなかなか思うようにいかない。さりとて畜産を勤めても、今使う金が欲しいのだから2年先の収入等を考えては取組めないと云う農家が多い。

しかしながら、今後農家はどのように生きていったら良いのだろうか。米の生産調整、農畜産物の外国からの輸入攻勢、農機具等生産資材の高騰等あらゆる面で悪条件が重なっている。この悪条件を乗り越えるために農家は種々苦労を重ねて努力している。特に畜産を取入れた複合経営農家は、転作田を活用して飼料作物を栽培し生産コストの低減を図り経営安定のため努力している。

和牛繁殖農家は、最近、子牛価格が低落したためがっかりしているようだが、現在の価格が正常な価格ではないだろうか。

これは、肥育農家からみればまだ多少高いとの声も聞かれるが、それは牛肉は今後これ以上高くなることはまずないだろう。そうすれば肥育農家も先の事を考えなければならない。

繁殖・肥育も両立出来る価格が望ましい。この事によって長期に亘る計画が出来るからである。

また、養豚農家は54年の豚価の暴落で得た損失はいまだに拭いきれず、経営に苦慮している農家もある。これら農家に対して、低利資金による救済措置が必要ではないか。

現在の豚価は、養豚家にとっては何よりの価格であるが、これが一時的な高値でなく、長期に安定した価格を期待したいものである。

我国の穀物の自給は米だけである。他の穀物はほとんど外国からの輸入に依存しているのが現状である。今、豚肉だけが外国と太刀打出来る価格であると云われているが、これは現在良い条件がそろっているからで、これが配合飼料原料等が高騰すればたちどころに49年のオイルショックの様な状態になるだろう。まさに外国依存型の農業政策では不安でならない。

今、農畜産物輸入自由化が、貿易摩擦の罅寄として取沙汰されているが、世界的な食糧危機が予想される中で、今こそ日本農業の地盤を確立し、農家が安心して農業に取組む事が出来るよう期待したいものである。

第4回全国和牛能力共進会

宮城県出品牛決まる!!

去る7月7日小牛田家畜市場に於いて第4回全国和牛能力共進会第2期中の審査(宮城県最終予選)が開催され、下記により宮城県代表牛が選抜されました。

なお、同共進会の最終比較審査は、来る9月15日~20日迄の6日間に亘り、福島県本宮町の福島県中央家畜市場に於いて開催されます。

宮 城 県 代 表 牛 一 覧 表

区 分	生後月令	出品番号	名 号	生年月日	父 名 号	母の父名号	住 氏 所 名
第5区(若雌の2)	17~19ヶ月	66	き、くり1170	56. 4. 1	守 1	奥 繁	岩出山町壯逸
〃6〃(〃の3)	20~23ヶ月	104	いたひろ3の10	55. 11. 1	安 美 金	岩 崎 八	岩出山町新一
〃7〃(〃の4)	24~26ヶ月	114	もとしげ	55. 8. 28	茂 重 波	世 盛	南野方町千利
〃10〃(繁殖雌牛3頭群)	28ヶ月以上	17	しろふさ	54. 4. 12	房	第 三 栄	南野方町隆
〃	〃	18	くにゆき	54. 1. 24	第 8 桂 月	後 藤	〃
〃	〃	20	第11くにみ	52. 5. 23	富 光	後 藤	〃
〃12〃(繁殖雌牛5頭群)	48ヶ月以上	53	ふさただ	53. 8. 18	房	福 昌	栗駒町長寿
〃	〃	55	ちよの	52. 5. 14	和 人	第五十八平棟	栗駒町善四郎
〃	〃	56	きよひかり	51. 4. 20	富 光	第五桑垣内	栗駒町清人
〃	〃	57	ふくただ	50. 7. 30	福 昌	第 52 谷 忠	栗駒町長寿
〃	〃	59	かずよし	50. 1. 22	富 光	本 守	栗駒町和
〃14〃(去勢肥育牛)	25ヶ月未満	肉 3	城 綿	55. 9. 17	城 房 14	安 美 金	古川市猛

宮城県牛乳普及協会からの お 知 ら せ

只今、妊産婦の方に牛乳を特別価格でお届けしております。



お申し込みについては、下記のとおりです。

お申し込みいただいた月の翌月1日から2ヶ月間、200ml入りを毎日1本、通常の家配配達価格から20円引きでお届けします。

●対 象 妊娠中、又は出産後1年以内の方

- お申込み期間 昭和57年7月1日から昭和58年2月28日まで。(昭和58年2月中にお申込みの場合は、3月ひと月分とさせていただきます。)
- お申込み方法 母子健康手帳をご持参の上、お近くの家庭配達をしている牛乳販売店にお申込み下さい。

尚、ご近所に妊産婦の方がおられる場合は、このキャンペーンをお知らせ下さる様、お願い申し上げます。

人 の 動 き

宮 城 県

57. 7. 31 付

退 職

農政部技術参事兼畜産試験場長 早川 薫
 (宮城県畜産農業協同組合連合会に就職)
 仙台家畜保健衛生所技術主幹兼 熊谷 常雄
 指導課長
 (宮城県養豚改良協会に就職)

57. 8. 1 付

新 畜産試験場長 古山 元彦
 (旧大河原家畜保健衛生所長)
 新 大河原家畜保健衛生所長 日下 義光
 (旧築館家畜保健衛生所長)
 新 築館家畜保健衛生所長 庄子 己代治
 (旧大河原家畜保健衛生所次長)